

2005年1月19日

いすゞ自動車、欧州で商用車販売の合併会社を設立

いすゞ自動車株式会社(以下いすゞ)は、この度ベルギーで、CV(Commercial Vehicle)およびLCV(Light Commercial Vehicle)販売の合併会社、いすゞベネルクス(Isuzu Benelux N.V.)を設立した。

いすゞベネルクスは、いすゞ、三菱商事株式会社(以下三菱商事)、およびベルギーの自動車輸入販売会社アルコパ・グループ[Alcopa group] (以下アルコパ)3社の合併で設立され、ベネルクス3国(ベルギー、オランダ、ルクセンブルク)を中心に、いすゞ車の輸入、販売を行う。

資本金は1百万ユーロ(約135百万円)で、各社の出資比率はいすゞ10.0%、三菱商事10.0%、アルコパ80.0%となっている。

いすゞベネルクスは、いすゞと三菱商事の強みとする商品力、マーケティング・ノウハウを積極的に活かして、エルフシリーズで初年度(2005年)200台、2008年450台(シェア35%)の販売を計画している。

いすゞは新たな中期経営計画('05年4月~'08年3月)において、いすゞ商用車の海外販売拡大を目指し、体制の整備・強化に積極的に取り組んでいくこととしている。今回の新会社設立はこの一環で、従来販路を展開していなかったベルギーに新たなディストリビューターを設立し、近隣国を含めた地域の販売強化を図っていく。

また、ベルギー・オランダ・ルクセンブルクの商用車の市場規模は、年間約1,300台と小さいが、欧州域内の物流の要所となっており、いすゞ車のブランド浸透と共に、欧州における販社テリトリーの広域化・いすゞ関与度拡大と併せて、より一層の拡販が図れるものと考えている。

以上

会社名	Isuzu Benelux N.V.
創業日	2005年1月14日
所在地	ベルギー アントワープ市
資本金	1百万ユーロ(約135百万円)
株主	アルコパ80.0%、いすゞ10.0%、三菱商事10.0%
主たる業務	いすゞ車のベネルクス3国における輸入、販売

〈参考〉アルコパ社の概要

会社名	Alcopa Group
所在地	ベルギー アントワープ市
資本金／設立	22百万ユーロ(約29億円) / 1937年
主たる業務	主として、自動車(4輪・2輪)、オフィス家具販売